

5月10日(火)

坂田小学校 祝！全国表彰！



4月に坂田小学校が令和4年度子供の読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受賞しました。

図書委員長の山中

榮太さん(6年生)は、「これまでコロナで図書室に行けないこともあったため、図書室で本が読めることに感謝して、これからも低学年から高学年まで楽しめる図書室にしたいです」と意気込みを話しました。

5月9日(月)

西原東中学校 なぎなた部 優勝報告



第39回若獅子旗なぎなた大会が福岡県で行われ、西原東中学校なぎなた部の生徒が各部門で優秀な成績を収めました。部長の瀬長拓夢さん(当時3年生)は「先生方をはじめ周りの支えがあって個人戦2

連覇をすることが出来ました。高校でもなぎなたを頑張りながら、西原東中なぎなた部の後輩達へ学んだことを伝えていきたいです」と抱負を述べました。

5月10日(火)

西原町暮らしの便利帳 発行！



西原町と(株)サイネックスによる「西原町暮らしの便利帳」の共同発行を行い、4月末に町内全世帯に配布しました。

同便利帳には、行政情報や防災情報をはじめ、町の歴史、文化など実用性の高い情報が掲載され、印刷から発行に要する経費は、掲載する広告料で賄われています。

町民を代表して西原町自治会長会の比嘉利和会長は、「一冊にあらゆる行政情報や暮らしに必要な情報がまとまっているため、とても便利。西原町での暮らしに役立つ一冊になっている」と述べました。暮らしの便利帳の内容は、HPでご覧いただけます。



2022年 西原町平和月間のお知らせ

西原は去る沖縄戦の経験から、町民の反戦平和を希求する心はとりわけ強いものがあります。

西原町では6月を「西原町平和月間」として、以下のとおり各種平和事業を実施します。悲惨な地上戦を体験した沖縄県民として、戦争の記憶を次世代に繋げることを目指します。

※各種イベントへご来場の際は、マスク着用等の感染対策にご協力いただきますようお願いします。

第32回西原町平和事業 「平和の約束2022」

“音楽文化”を通して平和の尊さを考え、平和の心を醸成するとともに幅広い世代に向けて平和意識の高揚に努めることを目的に、音楽イベントを開催します！

日時：6月23日(木) 慰霊の日 16時開演

場所：さわふじ未来ホール 入場：無料

イベント内容・出演者(予定)

- 西原高校マーチングバンド部
- ゲスト：海勢頭 豊・ユキヒロ
- 知念こずえ(唄三線)
- 読みあいネットワーク喜楽星(きらぼし)7
- 司会：長嶺花菜ほか、平和をともに考える企画を予定しています。



ユキヒロ



長嶺花菜



知念こずえ

企画展示 西原町平和資料展 ～非核宣言～

世界の情勢が混沌の様相を呈し、「核の傘」や「核の脅威」という言葉が報道されている。「非核反戦平和都市宣言」をしている西原町として、この機会に今一度、非核・反戦を考える機会とするため、世界の各地で起こる戦火が一刻も早く終結することを願い、資料展を開催する。

期間：6月1日(水)～6月30日(木) 場所：西原町役場内 町民広場(さわふじ未来ホール前)

【お問い合わせ】 企画財政課 地域振興係 ☎098-945-4533

企画展示

中央公民館平和事業

「西原町の戦争の記憶関連文化遺産群展示」

西原町に多く点在している、戦争で犠牲になられた御霊を慰める慰霊碑や平和を希求する宣言碑(戦争の記憶関連文化遺産群)に関する展示を行っています。

期間：開催中～6月30日(木)まで

場所：西原町中央公民館

【お問い合わせ】 西原町中央公民館 ☎098-945-3657

企画展示

令和4年度平和企画展 西原の戦後復興展

沖縄戦で激戦区だった西原。焼け野原となってしまった村を、住民はどのように建て直してきたのか。戦後の復興をテーマに平和企画展を開催します。

期間：6月14日(火)～7月3日(日)

※6月16日(木)、20日(月)、23日(木)、27日(月)の休館日を除く

場所：西原町立図書館エントランスホール

【お問い合わせ】 文化課 文化財係 ☎098-944-4998



イベント
フォトギャラリー

4月21日(木)

大型MICE施設建設事業に関する住民説明会開催



大型MICE施設建築事業に関する住民説明会の開催と事業の早期実現に向けた機運を高めることを目的として、西原町まちづくり推進協議会(松川清伯会長)による「西原町まちづくり講演会～マリンタウンMICEエリア基本計画(案)住民説明会～」が4月21日に西原町さわふじ未来ホールで開催されました。

前半に照屋義実沖縄県副知事および新垣光栄沖縄県議会議員により、県土の均衡ある発展と持続可能な経済基盤の構築の重要拠点として、大型MICE施設を核としたマリンタウンMICEエリア形成の早期実現に向けての取り組みを説明しました。

後半に沖縄県MICE推進課の白井課長より、沖縄県が2月に公開した「マリンタウンMICEエリア形成事業基本計画(案)」に関する説明が行われました。

200名以上の住民が参加し、西原町の未来へ思いを巡らせました。

5月2日(日)

石川酒造 本土復帰50周年記念泡盛 県内限定発売!



(株)石川酒造場(平良昭代表取締役社長)より沖縄の本土復帰50周年を記念して製造された「玉友上製原酒 粗濾過仕上」のお披露目が行われました。同酒造場で

初の50度原酒をとっており、県内限定で販売します。甕仕込み泡盛の20年古酒原酒と新酒原酒を合わせた今までにない特別な泡盛です。

平良社長は「復帰50周年を記念し、初の50度原酒を造りました。熟成させることで、今までとは違う古酒をお楽しみいただけます」と話しました。

5月6日(金)

JAにしはら 親子健康手帳ケース贈呈



JA共済の地域貢献事業の一環として、今年もJA沖縄共済連沖縄県本部及びJAおきなわ西原支店より、「親子健康手帳ケース」400個の贈呈がありました。5年目となる今回のケースにはかわいいカニやヒトデが描かれています。ケースには手帳のほかに診察券や領収書、印鑑などが収納でき、使い勝手がいいと好評です。

西原支店の宮平直樹支店長は、「親子の健康を願うとともに、地域のために少しでも子育てを応援できれば嬉しいです」と述べました。

4月18日(日)

コミュニティ助成事業決定通知式 安室自治会 西原ハイツ自治会



(一財)自治総合センターが行う「令和4年度コミュニティ助成事業」の助成団体に安室自治会(與那城幸清自治会長)と西原ハイツ自治会(具志堅茂自治会長)が決定し、通知式が町役場で行われました。この助成金は、地域社会の健全な発展と社会福祉の向上に寄与することを目的としています。

與那城会長は、「今回放送設備を整備することで、これまで放送が聞こえづらかった場所へも放送を届けることが出来るようになる。地域の安全の向上につなげることが出来る嬉しい」、具志堅自治会長は「今回担架とAEDを新たに整備することで、より安全に敬老会や地域の行事やサークル活動などが行えるようになることが嬉しい」と感謝を述べました。

與那城会長は、「今回放送設備を整備することで、これまで放送が聞こえづらかった場所へも放送を届けることが出来るようになる。地域の安全の向上につなげることが出来る嬉しい」、具志堅自治会長は「今回担架とAEDを新たに整備することで、より安全に敬老会や地域の行事やサークル活動などが行えるようになることが嬉しい」と感謝を述べました。



4月14、21、28日

西原中学校 LGBT 性の多様性について学ぶ



「LGBT・性の多様性の理解を深めること」をテーマに、竹内清文さん(NPO法人レインボーハートokinawa理事長)による講演が西原中学校の各学年ごとに行われました。竹内さんは「僕と同じようにクラスの人・部活・友達の間で『自分って人と違う? やばいかな?』と思う人も中にはいます。でも人と違うことは当たり前なので周りや違って大丈夫です。人と違うからみんな助け合います。だから、男らしく女らしくではなく“自分らしく”生きることを大切にしてください」と話しました。

吉本梨花さん(2年生)は、「男女だけじゃない性があり、それをみんなで理解することが大切なのだと学ぶことが出来ました」と感謝を述べました。

※LGBTとは…様々な性的マイノリティの総称です。

4月19日(火)

「うちなーお母あのおむたいかんげーたい」の本を寄贈



西原町の小波津団地で琉球古典音楽・琉球民謡の教師をしている當間清子さんより、町立図書館に「うちなーお母あのおむたいかんげーたい」の本5冊の寄贈がありました。本作は當間さんの家族のこと、自治会活動、ボランティア活動、三線教室の先生、芸能活動などの体験を通じてのうむたい、かんげーたい(思ったり、考えたり)をつづっています。

當間さんは「この本で多くの方に笑顔になってもらえると嬉しいです」と笑顔を見せ、新島悟教育長は「子どもから大人まで楽しみながら読め、家族への感謝の心を持つことの大切さについて学べる」と感謝を述べました。ぜひ読んでみてください。

當間さんは「この本で多くの方に笑顔になってもらえると嬉しいです」と笑顔を見せ、新島悟教育長は「子どもから大人まで楽しみながら読め、家族への感謝の心を持つことの大切さについて学べる」と感謝を述べました。ぜひ読んでみてください。

※広報誌に掲載する写真については、撮影時のみマスクを外しております。